

## 応用講座：仕事に役立つマインドマップ

### 本講座の特徴

本講座は「仕事に役立つマインドマップ」（トニー・ブザン著、ダイヤモンド社）を基に開発された応用講座で、マスター講座（旧基礎講座）で習得した手法を仕事のさまざまなシーンで使いこなすための演習を中心に構成されています。

#### ○ ビジネス・シーンで「脳力」をさらに発揮するには

マインドマップは開発者のトニー・ブザン氏が提唱するメンタル・リテラシー（意識：脳をうまく使いこなして学ぶ力があること）を実現するための手法の一つです。

本講座では、トニー・ブザン氏のビジネス書（2010年5月現在共著を含め6冊、邦訳書のあるのは2冊）で取り上げられている様々な概念と手法の中から抽出したエッセンスを学ぶと同時に、マインドマップ（並びに、ブザン式学習法）を使った次のような実践的演習を行います。

- 対面インタビューのメモ
- 活字情報の効率的な処理
- 効果的な情報収集・整理
- ブレインストーミング（個人、グループ）
- 収束と選択
- 複数マインドマップの同時作成
- ホワイトボードを使ったファシリテーション
- プレゼンテーション

#### ○ 使い分け・使いこなし

日本でマインドマップ公認講座がスタートしたのは2007年5月。当時と比べマインドマップの知名度は格段に上がりました。ただ、組織全体の取り組みとしてマインドマップを採用している企業は未だ少数です。その中でマインドマップを活用するには、経験上、マインドマップを習得している人がホワイトボードを使ってファシリテーションをする、マインドマップの柔軟性を生かして自社独自のフレームワークを作る、従来から使用されている手法との相乗効果を高めるなど、マインドマップ以外の人にもメリットを得てもらう方法が有効と感じています。この点を踏まえ、本講座では本来柔軟性の極めて高いマインドマップを臨機応変に使いこなすことによって、仕事

お問い合わせ先：株式会社ティズム事務局 電話 03-5276-9810（平日9時～18時）  
電子メール：mindmap@chikadamikiko.com（@を半角にしてご連絡ください）。

の効率・効果を高めることができるような演習に重点をおいています。グループ演習では、日常の仕事しながら意見が対立することもあります。マインドマップを使った議論の可視化を体感していただくことも大切なポイントといえます。

### 講座の構成（ワークショップ形式のため時間が前後することがあります）

#### 1) 10時～12時

午前中の2時間はウォーミングアップとスキルの確認を兼ねて、マインドマップでノートを取る（人の話や活字情報を書き取るなど主にインプット）演習とノートを作る（ブレインストーミングなど主にアウトプット）演習を行い、基礎スキルの向上に役立つ練習法などをご紹介します。「頭（脳）の使いかた」について子供のころから関心のあったトニー・ブザンの長年にわたる研究によって生まれたマインドマップの背景を知ること、その応用に役立ちます。応用講座では、記憶と創造性、情報処理、知識の管理・運用、脳の7原則とTEFCASなど、それぞれが単独の講座や本として提供されているトニー・ブザンのコンテンツの一部をご紹介します。

#### 2) ランチタイム（ご昼食付き）

マインドマップ同士が情報交換できる楽しく有益な時間です。

#### 3) 12時50分～14時

Q&Aセッションと演習。ビジネスでマインドマップを活用するマインドマップパーが一堂に会する良い機会ですので、情報交換とQ&Aの時間を設けています。演習は数種類用意し、事前アンケートでのご要望に合うものを選んでいきます。

#### 4) 14時～18時

ケース・スタディとエンディング（質疑応答など）

小売店を題材にしたケース・スタディを使って、情報の整理、現状把握、グループでの思考の発散と収束（ホワイトボードにマインドマップをかきながら実施）、プレゼンテーションなどへのマインドマップの応用法を習得します。

#### 5) フォローアップ

講座終了時にケース・スタディを基にした復習用資料（サンプル・マインドマップ付）をお持ち帰り頂き、講座後にメールで参考資料を送付いたします（グループ・マインドマップの写真はウェブ上のアルバムで共有）。講座後のご質問にも対応させていただきます。

お問い合わせ先：株式会社ティズム事務局 電話 03-5276-9810（平日9時～18時）  
電子メール：mindmap@chikadamikiko.com（@を半角にしてご連絡ください）。